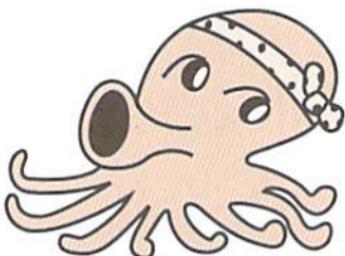


電気たこ焼器

取扱説明書

保証書つき



このたびは、“電気たこ焼器”をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管してください。

各部の名称とはたらき



仕様

品名	電気たこ焼器	製品寸法	約 280×230×90
定格	100V-650W	重量	約 1,050g
電源コード長	1.4m		

ご使用方法

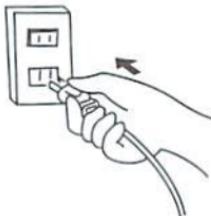
●初めてお使いになるときは、一度、熱板表面を固く絞った濡れふきんで拭いてからご使用ください。

①予熱します。

差込みプラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れ予熱を始めください。

※通電後約5分で予熱が完了します。

※使用中は自動温度調節器の動作音がしますが、故障ではありません。

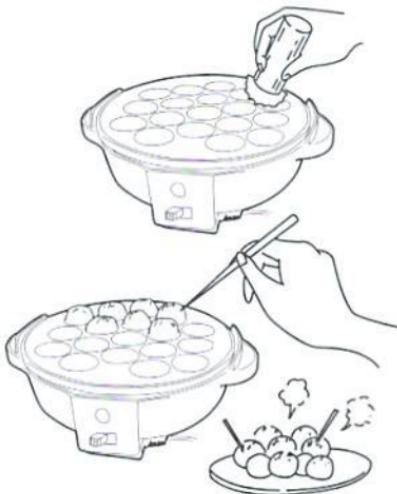


②焼きます。

食用油をうすく塗って、料理を始めてください。

※材料及び作り方は〈お料理例〉の欄をご参照ください。

※毎回食用油を塗ってから材料を流し込むようにすると、たこ焼きが引っくり返しやすくなります。



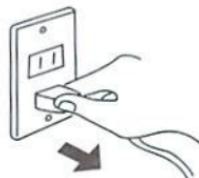
③使用後

調理が終わりましたら、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

本体が冷めましたら、あと片付けを始めてください。

※コンセントを抜いた後でもしばらくは、製品が熱くなっていますので手を触れないでください。やけどの恐れがあります。

お手入れのあとは、湿気の少ない乾燥した直射日光のあたらない場所に保管してください。



お手入れ方法

●こびりつき等をそのまま放置しておくと、焼きついて取れにくくなりますのでご使用ごとに、必ずお手入れをしてください。

■熱板……………あたたかいうちにぬれふきんや、しめらせたキッチンタオル等で汚れを拭き取ってください。



※表面を金属製のヘラ、ナイフの先等でこすると塗装面にキズがついて腐食の原因となりますので避けください。



■本体……………薄めた台所用洗剤を含ませ、固く絞ったふきん等で汚れを拭きます。次に同じように固く絞ったふきん等で水拭き、最後に乾いた布で水気を取ってください。

■電源コード・差込みプラグ…乾いた布でふいてください。

⚠ ご注意

熱板表面の塗装は、フッ素樹脂加工ですので、テフロン加工の様にこびりつかないというものではありません。

1. 必ずご使用前は、その都度、油を薄く塗ってからご使用下さい。
2. 金串やかたいものでこすらないで下さい。
3. たこ焼きの具や、たねをいれたままにしないで下さい。
4. ご使用後は、必ず柔らかいもので汚れをよく落として下さい。

※本品に使用している塗料は食品衛生規格に合格しているものであり、万一塗装が剥がれて人体に入っても、全く影響ございません。又、そのままご使用してもさしつかえございません。

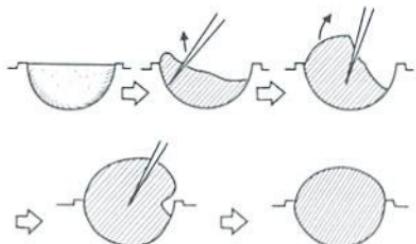
お料理例

1.一般的なたこ焼（市販のたこ焼のもとを使うこともできます。）

材 料	具	〈約16個分〉
た ね 小麦粉（薄力粉） 70g 水（又は、だし汁） 140cc 卵（L玉が最適です） 1個 塩 少々	ゆでたこの切身 適宜 ネギ、キャベツ、紅しょうがを みじん切りにしたもの・かつお ぶし 30g	

※たこ焼のたねと、みじん切りにした具をだまのないようによく混ぜ合わせてください。

- ①水又はだし汁に卵をとき、小麦粉を少しづつ入れ、だまのできない様に混ぜ合わせます。
- ②ネギ、キャベツ、紅しょうがなどをいれ、混ぜ合わせます。
- ③たこ焼器の熱くなったプレートに食用油をうすくひきます。
- ④プレートの穴に①でできたたこ焼のたねを半分位入れ、たこの切身を入れます。それから再び穴を満たす様に、たこ焼のたねを流し込みます。
- ⑤外側から焼けてきて、竹串等で返せる様になったら、少しづつ回転させて形を丸く整えながら焼き上げます。



※ご注意

- 金串を使用すると塗装の表面がいたみますので使用しないで下さい。
- プレート本体が熱くなっていますのでやけどに注意して下さい。

- ⑥焼き上がったら取り出して、皿に移し、お好みによりソースやかつおぶし、青のりをかけて、おめし上がりください。

※中央の円盤部分に置いておけば、いつまでもさめずに召し上がれます。

使用上のご注意

※必ず守って下さい。

 <p>お使いになる前には、必ずコードや差込みプラグを点検してください。</p> <p>コードや差込みプラグは、いたんだまま使いますと、やけど、感電、火災などの原因となります。</p>	 <p>電源は、必ず正しく配線された100Vのコンセントを使ってください。</p> <p>コンセントの差込み口が2つ以上ある場合でも、他の電気製品を同時に使わないでください。</p>
 <p>熱に強く、安定した平らなところでお使いください。</p> <p>ビニール製のテーブルクロスやじゅうたんなどの熱に弱い敷物の上や、やわらかい敷物などの不安定なところでは使わないでください。</p>	 <p>温度の高いところ、火気（こんろ、ストーブなど）の近くや直射日光のあたるところに置かないでください。</p> <p>プラスチック部分の変色や変形の原因となります。</p>
 <p>お子様がいたずらしないよう充分注意してください。</p>	 <p>電源コードや差込みプラグが異常に熱くなったときは、すぐに使用をやめ、販売店などにご相談ください。</p>
 <p>電源コードに足をひっかけないよう充分注意してください。</p>	 <p>使用中や使用後、しばらく製品が熱くなっていますので、手を触れないでください。</p> <p>やけどのおそれがあります。</p>
 <p>製品に強い振動や衝撃を与えないでください。</p> <p>故障の原因になります。また、やけどやけがの原因になります。</p>	 <p>本体を水洗いしないでください。水のかかりやすいところぬれた床面などでご使用にならないでください。</p> <p>故障や感電事故の原因になります。</p>